

西部公民館だより

発行 西部公民館
神ノ郷町吉町田12-1
TEL:68-7233

謹 賀 新 年



新年のご挨拶



公民館館長 小林 至

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は公民館活動に、多くの皆様にご参加、ご協力いただきありがとうございました。

ここ何年か猛威を振るった新型コロナも5類になり公民館も以前と同様に使用出来るようになりましたが、この間に活動を中止したクラブや講師の方もおりコロナによる傷も未だ完全に癒えたわけではありません。

この様な中、令和5年はNHK大河ドラマ『どうする家康』の放映が有り、上ノ郷城、地域、公民館、小学校は最初で最後ではないかと思われるほどの注目スポットとなり、多くの方々が訪れてくれました。

これらの方々への対応は、私たち（職員も）に多くの知識もたらし又インターネットを検索すれば上ノ郷城・鶴殿長照・西の郡方などの必要な戦国情報は瞬時に得ることができ、これも大河ドラマのお陰と感謝し、このことが忘れ去られぬよう工夫をしていきたいと思ひます。

令和5年度の事業計画は多くの皆様の御協力のより計画に沿って実施することができました。令和6年も職員と使い易く、又区の皆様や小学校などと共に、楽しい公民館を目指しますので、皆様におかれましても健康に留意され、ご来館・御活躍されることを祈念しております。



公民館運営審議会委員

委員長	永島 幹啓	総 代	委員	尾崎 裕幸	区議員
副委員長	河井 則夫	副総代	委員	尾崎 勝夫	区議員
委員	星野 佳子	西部小 校長	委員	河井 友孝	区議員
委員	竹尾 公孝	西部小 教頭	委員	山本 寛久	区議員
委員	山崎 優子	西部保 園長	委員	加藤 由佳	区議員
委員	鋤柄 隆俊	消防団長	委員	長田 安弘	区議員
委員	尾崎 裕幸	区議員	委員	杉浦 昭夫	ひじり会 会長
委員	永島 敏明	区議員	委員	足立 浩基	P T A 会長
委員	遠山 克昭	区議員	委員	齋藤 美香	父母の会 会長
委員	山本 宜男	区議員	委員	足立 理恵	子供会会 長
委員	尾崎 秀章	区議員	委員	大久保 唯	婦人部長

※ 以上が公民館運営審議会委員8名と公民館運営審議会協力委員の皆さんです。

公民館管理運営委員

委員長	小林 至	公民 館長	スポーツ推進 委員	竹内 真紀	-
顧 問	永島 幹啓	総代	地区役員	神田 敏明	山本
顧 問	河井 則夫	副総代	地区役員	太田 篤	門前
主 事	岩瀬 康	-	地区役員	永川 敏久	神東
書 記	権田真由美	-	地区役員	鋤柄 透	上向山
監 事	杉浦 恵子	-	地区役員	内藤 純一郎	下向山
スポーツ推進 委員	柴田 裕章	-	地区役員	伊藤 由美子	宮成

以上の委員で本年も公民館運営に当たりますので皆様の御協力をお願いします。

12月の事業実績と1月事業計画

日 程	事 業 名 称	実 績	備考
12/17(日)	公民館役員会（消火・通報・避難訓練）	済	
1/4(木)	新春百人一首大会		
1/24(水)	すこやか講座(9) 料理教室		

すこやか講座（8）落語 駒久屋 南朝『玉の海物語』

11月30(木)13:30より 公民館和室において西部公民館としては20年以上間隔の空いた落語講座を開催しました。間隔の空いた理由は単に南朝さんと公民館事業のスケジュールが合わなかっただけのことです。今回は南朝さん出演前に来年の予定を確認させて頂き、来年7月18日(木)の予約を致しました。今回の演目は南朝さんの創作落語『玉の海物語』でした。蒲郡の生んだ横綱玉の海の生涯を戦争で疎開し蒲郡で育った貧しかった少年時代、蒲郡中学柔道部、相撲部屋入門、力士時代のエピソードや南朝さん自身の思い出を交えながら面白可笑しく話は進み最後は虫垂炎の術後の肺血栓症で亡くなるまでを纏めたお話でした。



【熱演中の南朝さん】

当日は【玉の海を愛する会】の会員の方たちにより蒲中柔道部時代の写真や、力士時代の写真を和室小壁下の長押に20枚以上飾り玉の海の写真をメインに神ノ郷出身力士の和晃、神海の写真も一緒に写った物も飾られており参加者の方たちが昔を懐かしんで見えました。



【写真の説明を愛する会の人々がしてくれました】

年末交通安全運動実施

12月1日(金)から8日(金)までの期間で交通安全西部地区推進協議会により年末の交通安全運動が実施されました。年末交通安全運動のスローガンは『しない、させない、ゆるさない、飲酒運転』でした。現在23号線蒲郡IC通行止めに伴い本来なら通行しないはずのトラック、通勤車両が大量に西部学区内を通過しています。通行止め期間は12月末までの為、本号発行時点では交通量が緩和されていると思いますが、皆さん事故を起こさない運転をお願いします。



くるりんバス情報

1 1月の乗車人数は合計179人でした。

1 便当たり平均乗車人数は1.5人です。

みかんの丘くるりんバスは1月で5年目になります。地域の皆様には、ご理解ご協力いただきありがとうございます。買い物や通院などお出かけの際は、みかんの丘くるりんバスの積極的なご利用をこれからもよろしくお願いします。

年明けは1月4日(木)から運行開始です。

鶴殿氏の研究のこぼれ話（5）

鶴殿氏の文人兄妹について（石井文雄）

旗本八万騎の数は、やや誇張ですが、旗本の多士済々の人材の中には、和漢の学で一家を築いた人もいます。鶴殿氏にも、文人はいます。鶴殿士寧と余野子の兄妹を紹介します。実は他家の出生です。岩国藩士から旗本に転じた村尾権右衛門誠正という人がいました。東京都港区南麻布に金生山西福寺があり、村尾家の墓碑を調査したことがあります。

○墓碑（正面）村尾氏之墓

（裏側）村尾氏本姓清和源氏而山名氏之支流本国但馬其先者出于山名左衛門権佐師氏子孫住于周防岩国師氏十二世村尾権右衛門誠正壮年出岩国到東武奉仕于徳川宮内卿清水殿代々為清水家臣当家者岩国村尾家之分流而誠正法名瑞雲院釈潜龍居士為家祖也 山名左衛門権佐師氏十七世孫 大正十二年三月改修 当家六代目村尾文男記之

丸山季夫氏の論文「村尾家系譜」では、余野子の墓碑が昭和三十八年にありました。

○涼月院釈玉林妙昭法尼 天明八戊申年十一月廿日 從清心院殿為菩提建之

安永七年二月に、村尾誠正は八十六歳で死去しました。余野子の兄の長一は、安永三年十一月に五十四歳で死去しました。長一は、長応寺に葬られています。実家の村尾家との交流があってもよいと思いますが、公式的には旗本の鶴殿長周の養子です。ところが、旗本の金田昌豊の三男が金田昌一で、鶴殿家に入って長一と改名した説もあります。

徂徠門の服部南郭に学び、古文辞学の大家となり、桃花園・本莊先生と呼ばれました。桃花園稿・楼居放言・桃花園遺稿などの著作があります。家禄千石の旗本の公務の傍らで、詩文の才能を誇り、他人の批判を拒む人柄だったようです。妹の余野子は、漢学の素養もあって、賀茂真淵に国学を学び、県門の三才女と讃えます。生涯独身で、紀伊徳川家の大奥に仕えて、瀬川清子（きよいこ）の筆名、涼月院の法名もある女流文学者でした。著作は多数あり、月なみ消息・涼月遺稿・さほ川・木曾路の記などが、知られています。

なごみの郷慰問（どりーむ ちやいむ）

12月1日(金)14:00～15:00 トーンチャイム演奏サークルの「どりーむ ちやいむ」がなごみの郷で慰問演奏を行いました。当日は入所されている高齢者の方たちと一緒に曲に合わせて歌ったり、体を動かしたり、鈴を鳴らしたりして共に演奏に参加して頂き楽しくすごしました。

【プログラム】

- | | |
|-------------|--------------|
| ①エンターティナー | ⑤喜びの歌 |
| ②北風小僧の寒太郎 | ⑥サンタが街にやってくる |
| ③たきび | ⑦ジングルベル |
| ④三百六十五歩のマーチ | ⑧お正月 |



公民館からのお知らせ

12月17日(土)午後4時から公民館役員会を開催しました。まず初めに役員にて公民館の清掃及び避難・消火訓練と119番通報訓練を実施しました。続いて令和5年度の公民館事業実績説明及び残りの事業計画を説明し役員と情報の共有を行いました。



（清掃の様子）



（消火訓練の様子）